

「川に学ぶ体験活動協議会」活動紹介

NPO法人川に学ぶ体験活動協議会 事務局長 齊藤 隆

川に学ぶ体験活動協議会（略称RAC）は、「川の指導者」の育成や様々な活動を通じて川と人々との関係をより深いものにしていくことを目的として、平成12年9月に設立され、平成24年8月現在、125団体が加入しています。

今回も直近の活動と今年度の取組予定についてご紹介します。

【被災地支援～子ども森・水キャンプについて】

RACでは平成20年度より、子どもを対象にした1週間程度のキャンプを全国各地で展開していましたが、昨年に続きこの夏も、東日本大震災の被災地の小・中学生を応援するため、河川環境管理財団事業としてRAC関連団体等の協力を得てキャンプを実施することとなりました。



2011年度の森水キャンプ

このキャンプは、被災地の子どもたちに、豊かな森と美しい川という普段とは異なる自然環境の中で、野外活動や宿泊体験を通じて、仲間とふれあい、楽しく元気に遊ぶことを通じて、これから続く復旧・復興への勇気を得てもらおうというものです。実施の様子等は別途ご報告する予定です。

【みつけ防災教育キャンプ事業について】

昨年度の東日本大震災を受け、文部科学省では子どもの生きる力、防災力等を向上することを目指して、全国各地の自治体に防災キャンプ等の事業を公募していましたが、新潟県見附市ではこの夏に、「見附市防災教育キャンプ」を実施することになっています。そのキャンプの運営等を地域内外のRAC指導者が全面的にサポートして、水辺のプログラム等を行う予定です。RACでは今年度、このような防災力をも高めるプログラムを収集し、普及することとしています。

【今年度の川に学ぶ体験活動全国大会について】

9月15日（土）より岩手県盛岡市（北上川）をメイン会場に開催の全国大会ですが、震災の影響の続く中、実行委員会の尽力で鋭意準備が進められています。

大会のメインテーマは「防災」。基調講演は「東北学」を提唱し、テレビ等でも度々登場するする赤坂先生のお話です。東北で深刻な凶作や飢餓は人為的な災害だった！とか・・・。実行委員長は、河川工学の専門家として長年に渡り川づくりにご尽力された平山健一先生。今回の大会は、震災で大被害を受けた地域を、全国の川仲間の絆で元気に！という思いから取り組まれています。開催報告は別途ご報告する予定です。



- ・開催日 平成24年9月15日～17日（土・日・祝）
- ・開催場所 岩手大学、北上川 ほか

【今年度のRACフォーラムについて】

RACフォーラムでは、RAC指導者や水辺体験活動に関心のある方を対象に、指導者としての質的向上を目指して研修を実施しています。

今年度は、平成25年3月3（土）・4日（日）に東京都内を会場に開催の予定です。

これらの活動を通じて、川のリスクと危険回避方法が普及し、川での体験をする機会が増え、川と人とが共存できる「川に学ぶ社会」へ、一歩でも近づくことが出来れば幸いです。

＜NPO法人川に学ぶ体験活動協議会＞

東京都台東区中3-6-16 大輪ビル3F・A室
TEL.03-5832-9841 FAX.03-6893-2642
<http://www.rac.gr.jp>